

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6008	(H.24)No.	6008
-----------	------	-----------	------

事務事業名		契約検査事務費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
総務部		契約検査室		黒岩 宏昭	63-7335
新・継	事業期間			根拠法令等	
継続	平成	22年度	～	平成	年度
地方自治法第234条の2					

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	3	持続可能な市政運営
	施策	1	戦略的な都市経営
	小施策	2	成果重視の市政運営
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	021801
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	契約検査事務費	
項	総務管理費	(小事業名)	
目	契約検査費	契約検査事務費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格登録の共同化(県内の市町等が共同して、工事、コンサル及び物品の入札参加資格登録の受付業務を実施) 工事検査を(公財)三重県建設技術センターへ委託 	

めざす効果(事業目的)	
<ul style="list-style-type: none"> 自治体側と業者側双方の「業務の効率化」、「コストの縮減」、自治体においては、「行政サービスの向上」を図ることができる。 工事検査の中立性・公正性が保持でき、行政的、技術的に高度な事業執行ができ、品質の向上が図れる。 	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格登録共同化処理委託料(三重県建設技術センター 409千円) 物品及び業務委託に係る入札参加資格登録共同化処理分担金 三重県自治会館組合 176千円 工事検査等業務委託(56,700円×42日) 2,381千円 他 		<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格登録共同化処理委託料(三重県建設技術センター 420千円) 物品及び業務委託に係る入札参加資格登録共同化処理分担金(三重県市町総合事務組合 178千円) 工事検査等業務委託(56,700円×43日) 2,439千円 他 		<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格登録共同化処理委託 工事検査等業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格登録共同化処理委託 工事検査等業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格登録共同化処理委託 工事検査等業務委託
直接事業費	3,121千円	3,175千円	3,715千円	3,235千円	3,235千円		
財源内訳 (千円)	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他()	1	3	1	1	1	
一般財源	(0) 3,120	3,172	3,714	3,234	3,234		
人工数	職員	0.70人	0.60人	0.50人	0.50人	0.50人	
	臨時職員等	0.10人	0.30人	0.50人	0.50人	0.50人	
概算人件費	(0千円) 5,280千円	4,890千円	4,500千円	4,500千円	4,500千円		
+ 総事業費	(0千円) 8,401千円	8,065千円	8,215千円	7,735千円	7,735千円		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	(公財)三重県建設技術センターへの工事検査 の年間委託割合	-	-	(人工数) 30	(人工数) 50	70
	実績		-	-	(人工数) 24	(人工数) 42	
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
・平成23年度の検査件数は107件で、その内三重県建設技術センターへ委託した件数が、64件(割合で59.8パーセント)、人工数で42日となり、災害工事を除いて、ほぼ計画どおり実施できた。	・引き続き委託を推進し、事務の効率化及び公共工事の品質の向上を図ります。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
・公共工事の品質の確保に向けて、市及び受注者がそれぞれの役割を果たし、現在及び将来にわたり市民が安心して暮らせるよう努めていく必要があります。そのことから監督体制の強化や検査業務の適切な実施が今以上に求められているところです。	・工事検査の一部を委託することによって、業務ウエイトの変化を明確にすべきとの意見や、第三者機関が有する技術力・安定性・信頼性について、これら进行评估できる職員・技術者のストックが必要との意見、また、将来的な人員確保のためにも、定年退職技術者の再雇用等を検討すべきとの意見があります。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	検査を委託する場合は、一日に複数件実施するなど、委託金額の軽減を図る。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	公正・公平な工事成績評定とするため、監督職員等の研修を実施する。

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(事務改善)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項